

平成 23 年 7 月 29 日

各位

株式会社ルネサンス

平成 22 年度 埼玉県地球温暖化対策計画・実施状況報告について

埼玉県地球温暖化推進条例第 15 条第 1 項の規定により、平成 22 年度埼玉県における当社の「地球温暖化対策計画・実施状況報告」ならびに「事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告」を公表いたします。

以上

本件に関する問合せ先  
総務部／03-5600-5329

平成 22 年度

## 地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 地球温暖化対策事業者の概要

## (1) 事業者の類別

類別	
I 類	特定種別には I、II、III、IV類を入力 I類 1500kL未満の事業所のみを複数有し、合算で1500kL以上となる特定事業者 II類 1500kL以上の事業所を1つ以上有する特定事業者 III類 3年連続して1500kL以上の事業所を1つ以上有する特定事業者 IV類 (任意) 1500kL未満の事業所のみを有し、合算して1500kL未満となる事業者

## (2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	株式会社ルネサンス
所在地	東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア 3階
事業者番号	※初回提出時に県で付与
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	2,447
店舗面積 (該当する場合)	
産業分類名 (中分類)	娯楽業
分類番号 (中分類)	80
事業活動の概要  (事業内容、従業員数、資本金等)	■事業内容：会員制フィットネスクラブ運営 ■従業員数：595人(2009.3.31) ■資本金22億円
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)	

## (3) 地球温暖化対策推進者（事業者で1人以上）

所属部署	電話番号
施設開発部 省エネルギー化推進チーム	03-5600-5441

（４）県内に設置している事業所

※書ききれない場合は別添としてください。

事業所番号 ※初回提出時に県で付与	事業所名	前年度のエネルギー 原油換算使用量 (kL)
単独で1500kL以上の事業所		
1500kL未満の事業所の合算		
		2447
合計		2,447

（５）公表方法

<input checked="" type="checkbox"/> インターネット利用による公表	アドレス	http://www.s-renaissance.co.jp	
<input type="checkbox"/> 埼玉県内の事業者又は事業所での備え置き (複数可 書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1		
	所在地 1		
	閲覧可能時間 1		
	閲覧場所 2		
	所在地 2		
	閲覧可能時間 2		
<input type="checkbox"/> その他			

（６）公表の担当部署

名称 (複数可)	連絡先		
	電話番号	FAX番号	E-mailアドレス
1 総務部	03-5600-5329	03-5600-8898	<a href="mailto:r-csr@s-renaissance.co.jp">r-csr@s-renaissance.co.jp</a>
2			
3			

2 地球温暖化対策推進における基本方針 ※事業所ごとに定める場合は、事業所に記載する旨を記載

大方針： (株)ルネサンスは、環境にやさしいクラブ運営を心がけることにより地球温暖化防止に貢献します。

基本方針： 全事業所で、エネルギーの合理化を推進することにより省エネルギーを実現します。

3 地球温暖化対策における推進体制 ※事業所ごとに定める場合は、事業所に記載する旨を記載

〈重点対策〉

- 1、エネルギーの合理化による地球温暖化対策の組織体制の確立。
- 2、エネルギーの一元管理体制の構築。
- 3、事業所ごとのエネルギー種別管理の構築。
- 4、事業所毎の管理担当者を設定。

〈その他の対策〉

- 5、定期的にエネルギー合理化の状況を把握。
- 6、各エネルギー合理化策のP D C A管理。

4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
その他温室効果ガス					

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

# 埼玉県のスपोर्टスクラブルネサンス クラブ一覧

ホームページ <http://www.s-re.jp/>

2010年9月1日現在

施設内容		休館日	所在地	路線・最寄駅	電話番号
クラブ名					
1	ルネサンス浦和	月	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-20	JR京浜東北線与野駅西口より徒歩7分	048-825-8355
2	ルネサンス蕨	月	埼玉県蕨市中央1-19-11	JR京浜東北線蕨駅西口より徒歩8分	048-431-0110
3	ルネサンス北朝霞	金	埼玉県朝霞市西原1-2-2リウ北朝霞ビル2F	東武東上線朝霞台駅前・武蔵野線北朝霞前	048-485-2200
4	ルネサンス北戸田	金	埼玉県戸田市新曽2160	JR埼京線北戸田駅徒歩3分	048-434-5151
5	ルネサンス春日部	金	埼玉県春日部市粕壁3-8-1わいわい春日部パーク4F	東武伊勢崎線・東武野田線徒歩5分	048-753-7070
6	テニススクール ルネサンス ふじみ野	不定	埼玉県ふじみ野市うれし野2-16-1 LCモールうれし野3階	東武東上線「ふじみ野駅」より徒歩7分	049-256-3444
7	スイミングクラブルネサンス新所沢	木	埼玉県所沢市美原町2-2966	西武新宿線新所沢駅東口より徒歩10分	04-2942-6360
8	スイミングクラブルネサンス吉川	月初or月末	埼玉県吉川市吉川1445	JR武蔵野線「吉川駅」より徒歩18分	048-983-0450

平成 **22** 年度

事業所番号

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A 年間原油換算使用量1,500kL未満の小規模事業所の合算
A	

(2) 事業所及び事業活動

事業所名	スポーツクラブ ルネサンス春日部・他 ほか 7 事業所
所在地	埼玉県春日部市粕壁3-8-1 ほか 7 か所
エネルギー原油換算使用量(kℓ) (前年度)	2,447
産業分類名 (中分類)	娯楽業
分類番号 (中分類)	80
事業活動の概要 (事業内容、従業員数、敷地面積、延べ床面積等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■事業内容： 会員制フィットネスクラブ運営</li> <li>■従業員数： 595人 (2009年3月末日)</li> <li>■延床面積： 1,000~6,000m<sup>2</sup>/店 (全国 約100箇所)</li> </ul>
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)	

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 削減目標

計 画 期 間	22 年度 ~ 26 年度	
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	平成21年度二酸化炭素排出量の原単位は、0.002926 t-CO <sub>2</sub> /利用 (県内全体) に対し平成26年度末までに5%削減し、0.002780 t-CO <sub>2</sub> /利用 (県内全体) を目指す。
	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	
	その他の温室効果ガス	(CO <sub>2</sub> 以外の温室効果ガスを年間3,000t-CO <sub>2</sub> 以上排出している場合は必須)
	温室効果ガス (上記合計)	平成26年度末までに二酸化炭素排出量の原単位は、0.000146 t-CO <sub>2</sub> /利用 (県内全体) 削減を目指します。

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

			計 画 提 出 度	計 画 期 間				
			前 年 度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
CO <sub>2</sub>	エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	目標		4,242				
		実績	4,246					
	非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	目標						
		実績						
	CO <sub>2</sub> の 合 計	目標		4,242				
		実績	4,246					
そ の 他 の 温 室 ガ ス	メ タ ン	目標						
		実績						
	一 酸 化 二 窒 素	目標						
		実績						
	ハイドロフルオロカーボン	目標						
		実績						
	パーフルオロカーボン	目標						
		実績						
	六 フ ッ 化 硫 黄	目標						
		実績						
	その他温室効果ガス合計	目標						
		実績						
温 室 効 果 ガ ス の 合 計		目標		4,242				
		実績	4,246					

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/〇〇)

エネルギー起源CO <sub>2</sub>			計 画 提 出 度	計 画 期 間				
			前 年 度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排 出 量 原 単 位	単 位	目 標		0.002897				
		実 績	0.0029					
活 動 規 模 の 指 標	○ 生産量	〇〇あたり						
	○ 出荷額	〇〇あたり						
	○ 従業員数	〇〇あたり						
	○ 床面積	〇〇あたり						
	● (利用数)	1利用あたり		1,451,263	1,451,263			

※〇〇には活動規模の指標となる単語を記入してください。例 m、t、百万円 など

※その他の原単位 (例：非エネルギー起源を含んだすべてのCO<sub>2</sub> など) を記載したい場合は、別紙4号に記載してください。

4 燃料等使用量及び温室効果ガス排出量

別紙1-1、1-2号 (※1 基準年度以降及び計画書提出前年度は必修  
※2 ※1以外は分かる範囲で記載 )

5 温室効果ガス排出量の削減等の措置の計画及び実施状況

別紙2号

6 温室効果ガスの過年度における推移

別紙3号

7 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

別紙4号

No	対策の区分		対策名称	実施時期	備考	
	区分番号	区分名称				
		大区分				中区分
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	エネルギー管理組織の確立（各現場、本部組織をつくる）	平成22年	
2	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	エネルギー管理、設備操作のマニュアル作成	平成20年	
3	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	エネルギーのシステム管理の確立（TGグリーンモニター）	平成22年	
4	110200	一般管理事項	11_主要設備等の保全管理	光熱費の使用量を日々管理を充実させていく。	平成20～26年	
5	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	エネルギー消費量を把握し、削減対策の立案に活かしていく。	平成22～26年	
6	120100	熱源設備・熱搬送設備	12_燃焼設備の管理	バーナー、燃料、通風系統の定期保守点検を行い、効率の維持を図っていく。	平成20～26年	
7	130100	空調設備・換気設備	13_空調設備の運転管理	室内空調条件を把握し、設定温度を適正に行っていく。	平成22～26年	
8	130200	空調設備・換気設備	13_空調設備の効率管理	中間期には、外気空調運転に切替え、空調負荷軽減させていく。	平成23～26年	
9	140200	給湯設備、給排水設備、冷凍冷蔵設備、厨房設備	14_給排水設備の管理	浴室の洗い場などのシャワーを節水型に切り替えていく。	平成20～26年	
10	140200	給湯設備、給排水設備、冷凍冷蔵設備、厨房設備	14_給排水設備の管理	女子トイレに擬音装置を設置し、洗浄水の削減を図っていく。	平成20～26年	
11	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	昼間における照明器具の点灯台数を適正化させていく。	平成20～26年	
12	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	自動販売機の照明は利用に合わせ、省エネ型への更新も検討していく。	平成20～26年	
13	160200	昇降機、建物	16_建物の省エネルギー	夏季の直射日光は、ブラインドなどにより断熱を図っていく。	平成20～26年	
14	160200	昇降機、建物	16_建物の省エネルギー	各出入口は、夏季や冬季には開け放しにならないようにしていく。	平成22～26年	
15	170200	負荷平準化	17_コージェネレーション	コージェネレーションを有する施設では、排熱を活用をしていく。	平成20～26年	



- ①平成21年より、全社エネルギーを店舗毎、エネルギー種別毎に集計するソフトの開発を行いエネルギーの一元管理と分析が行える体制を立ち上げました。  
これにより、エネルギー効率の悪い店舗やその熱源設備を特定し易くなり効率的に改善施策が展開できるようになりました。
- ②フィットネス業界や他業界に対し、業界紙やエネルギー関連展示会など通じ、積極的に取材協力に応じて、エネルギーの合理化促進の啓蒙を行っております。
- ③対外的PR活動として、最新省エネ機器導入時に削減効果ポスターを実施店に掲示して社員、顧客双方へ省エネや温室効果ガス削減の啓蒙を行っています。
- ④エネルギー合理化施策では、PDCA管理を徹底し当社にあった施策を効率的に展開できる体制を整えました。
- ⑤顧客イベントを通じ、皆で環境活動へ参加できる企画を行っています。